

アイラブつくばまちづくり補助金制度5周年記念

平成25年度

アイラブつくばまちづくり補助金・市民活動協働型事業

活動事例集



つくば市

アイラブつくばまちづくり補助金事業 目次

(1) 少子高齢化対策に関する事業

楽走クラブ	P1
特定非営利活動法人 アクアライフ研究所	P2
つくば子育てサークル 茶の間カフェ	P3
特定非営利活動法人 ままとーん	P4

(2) 環境保全及び地球温暖化対策に関する事業

金田台の生態系を守る会	P5
-------------	----

(3) 安心・安全なまちづくりに関する事業



花畑自治会	P6
特定非営利活動法人 つくばアーバン・ガーデニング	P7
吾妻まつり実行委員会	P8
テレジンを語る会 いばらき	P9
NPO法人 よかっぺ茨城	P10
つくばセンター地区活性化協議会	P11
特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	P12
つくば・まちかど音楽市場ネットワーク	P13
テクノパーク桜まちづくりを考える会	P14
葛城まちづくりグリーンネックレス構想 歴史文化・地域資源系グループ	P15



(4) 日本一の教育都市への取り組みに関する事業

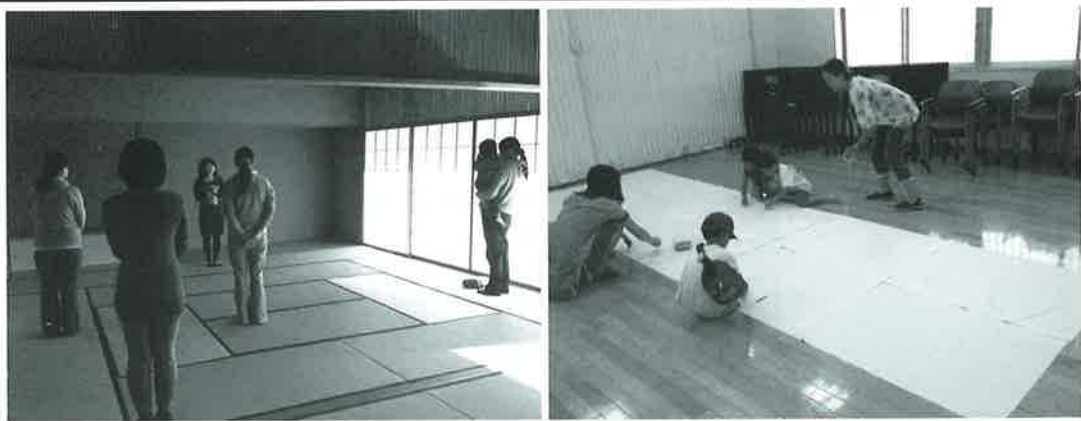
親子藝術あそび(ボランティア実行委員会)	P16
☆一番星	P17
漢字を楽しむ会 遊	P18
つくばボードゲーム愛好会	P19
つくば子ども劇場	P20
つくばハワイアン協会	P21
アートウェーヴつくば実行委員会	P22
一ノ矢八坂神社菊愛好会	P23
特定非営利活動法人 リヴォルブ学校教育研究所	P24
梟塾	P25
つくばPTA連絡協議会	P26
こどもの教育と特別支援について考える会	P27
特定非営利活動法人 華の幹	P28



市民活動協働型事業 目次



つくば森林クラブ	P29
ふれあい筑波	P30
おもしろ！ふしぎ？実験隊	P31
くすのき会	P32


団 体 名	楽走クラブ
事 業 名	チャレンジ♡運動会
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	75, 948円
補助金額	50, 000円
担 当 課	障害福祉課
団体の活動	2005年より、つくば市内の公園で知的障害者などが親子で集まり、一緒に無理なく楽しく運動して体力向上すること、健康に楽しく生きることを目的に活動しています。
事業の概要	参加者の軽運動と交流を目的に、小さな運動会を行った。 ・実施日 平成25年11月24日(日) ・実施場所 桜総合体育館 ・時間 午前10時から午後1時 ・指導 陸上指導者およびヨガ指導者 ・内容 走る・ジャンプ・ボール投げ・ヨガ・障害物・交流会
事業の成果	参加人数:58人 参加者は、満3歳から89歳まで、楽しみながら運動を通して交流を図りました。見学者も思わず参加したくなるような内容でした。
今後の目標	・障害者が運動を楽しいと体験できる場。また、一般の人が参加しても楽しく心温まる、軽運動及び親睦の機会として、運動会などの活動を継続していきたいです。 ・安全性についての対策を深め、運動を安全に行うこと及び集団感染の防止に配慮し、安心で良い活動としていきたいです。
採択・実践のコメント	・障害者などの親子が、運動を通じて体力向上を楽しみながら行った活動や、一般参加者などの交流会を行ったことを評価します。 ・今後は、安全で安心に事業運営が行えるように事業計画及び事前準備を詳細に行ったうえで実施されることを期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	特定非営利活動法人 つくばアクアライフ研究所
事 業 名	中高齢者のための水中運動教室を中心とする運動継続支援活動
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	501, 100円
補助金額	100, 000円
担 当 課	スポーツ振興課
団体の活動	当NPO法人理事長である野村武男(筑波大学名誉教授)が、長年にわたる筑波大学での水泳や水中運動に関する科学的研究成果を、地域高齢者の健康づくりに役立てていただくための健康増進事業を推進しております。
事業の概要	洞峰公園で継続実施している中高齢向け水中運動教室のプログラムをブラッシュアップし、筑波大学の協力のもと、転倒・認知症予防のプログラムを実施しました。 ①水中運動教室(24回実施) ②体力測定会＋水中運動指導(2回実施) ③健康講座(3回実施) ④健康運動相談(月1回実施) ⑤研修会(2回実施)
事業の成果	実施期間 平成25年9月1日(10月開始)から平成26年2月28日 ・運動習慣化の初期段階として継続して参加いただくことができました。また、腰痛や膝痛などを抱える高齢者ほど積極的に参加され、多くの方が事業継続を希望されています。
今後の目標	一般高齢者の健康増進事業から軽度の疾患を抱える高齢者の運動教室(2次予防・3次予防)を継続して実施していきます。
採択・実践のコメント	・参加者の運動の習慣化を図るために、運動教室だけでなく講座や相談など個々に合わせた内容を実施した取組を評価します。 ・今後も、産学官が連携した運動教室の継続実施により、医療費、介護費削減につながることを期待します。
活動状況写真	 



団 体 名	つくば子育てサークル 茶の間カフェ
事 業 名	つくば子育てサークル 茶の間カフェ
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	34, 246円
補助金額	20, 000円
担 当 課	こども課
団体の活動	<p>子どもの育てにくさを抱える母親へのサポートを目的として、お話会や不定期のイベント(リトミック・護身術・専門家の講演・子ども向けの教室など)を開催しています。</p> <p>自助グループのような枠にとらわれず、同じ悩みを持つ母親が集まり、情報交換や意見を聞き合う場を提供しています。</p>
事業の概要	<p>竹園交流センターやつくばカピオでのお話会と、子育て中の母親向けの護身術教室を、ララガーデンつくば内コミュニケーションセンターにて、イベント(子ども向けリトミック教室)を実施しました。</p>
事業の成果	<p>実施期間 平成25年8月22日から12月18日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お話会6回、イベント2回(護身術教室・リトミック教室)で会員を除いて延べ19人が参加しました。 ・参加された方からは「周りには分かってもらいづらい悩みを共感しあえてよかった」という感想をいただきました。
今後の目標	今後も月1回程度のペースで、継続的に実施していきたいです。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての同じ悩みを持つ親同士が集まる場を提供し、サポートにつなげる活動を行ったことを評価します。 ・今後も、同じ悩みを持つ親が集まり情報交換や意見を聞きあう場を提供していくことを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	特定非営利活動法人 ままとーん
事 業 名	みんなで音楽を楽しもう～クリスマス♪ファミリーコンサート
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	66,400円
補助金額	50,000円
担 当 課	こども課
団体の活動	1999年設立。子育て中のママによるママのための育児情報誌「ままとーん」を子連れで編集・創刊したのが活動の始まり。以来2006年には、つくば市子育て支援拠点事業を受託、子連れの親の集える場所も提供しています。スタッフも子連れの母親で、同じ育児中の親が地域で楽しく子育てしていけるような活動を続けています。
事業の概要	子連れで気軽に参加してもらえるピアノコンサートを開催。 親だけでなく、じいじ・ばあばも子どもと一緒に楽しめて、家族の絆を深める時間を提供することを目的に実施しました。
事業の成果	実施日 平成25年12月22日 午前10時20分から12時 ・実施場所 大穂交流センター視聴覚ホール ・参加者数 98名(大人53名、子ども45名) ・子どもたちに配ったスタッフ手作り楽器や、カスタネット、風船も好評で、最後まで楽しい雰囲気でした。
今後の目標	親子の絆を深めるためのイベントを、今後も継続していきたいです。 形態は今まで実施してきたことだけにとらわれず、子連れのスタッフの意見を反映させて、自分たちもやって楽しい！と思えることを企画していきたいです。
採択・実践のコメント	・クリスマスの楽しいイベントとして、親子で楽しめるコンサートを開催し、手作りの楽器なども使いながら家族の絆を深める取り組みを行ったことを評価します。 ・今後も、様々な活動や子育てに関する情報発信を通じて、子育ての悩みを軽減する取り組みを期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	金田台の生態系を守る会
事 業 名	「道草ハイク」及び金田とその周辺の生態系保全活動と環境教育
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	195, 283円
補助金額	100, 000円
担 当 課	環境都市推進課
団体の活動	金田台は国指定の金田官衛・金田城跡など遺跡が多く、またオオタカを頂点とした豊かな生態系が残っています。この魅力的な環境を保全し、次世代へ継承することを目的として、金田台の自然と歴史を保全する活動を行っています。
事業の概要	一般の方を対象にする「道草ハイク」という自然観察・史跡見学会を開催しました。 また、4月には、つくばサイエンス・インフォメーションセンターにて講演会を開催しました。近隣中学校での環境教育も3年目を迎えました。常陽リビングやフェイスブックを活用して広く広報活動を行いました。
事業の成果	実施期間 平成25年4月1日から平成26年3月15日 ・講演会：サイエンスインフォメーションセンター 40名参加 ・道草ハイク：61名参加 ・森林ボランティア（整備）：20名参加
今後の目標	・今年度は、11月にNPO法人に認定されたことにより、ますます今後の活動に力を入れたいと思っています。 ・自然豊かで、史跡の多い金田台とその周辺の環境を、つくば市民の宝として広く認知していただけるように取り組んで行きたいと思っています。
採択・実践 のコメント	・自然観察会・史跡見学会だけでなく、森林保全整備を行い調査活動を行ったことを評価します。 ・今後は、活動の幅を広げ、より深く生態系や史跡などを紹介する冊子を作成するなど、金田台への理解が深まるような活動に期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	花畑自治会
事 業 名	コミュニティ・まちづくり活性化
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	91,881円
補助金額	40,000円
担 当 課	都市施設課
団体の活動	<p>花畑自治会は、毎年春・秋の花植え、夏祭り等を実施し、2年前からは餅つき大会、そして昨年からはボーリング大会を開催するまでになりました。また、自治会広報誌「花畑ニュース」の隔月発行と自治会HPを4年前から作成し、回覧等が仕事で見ることができない方々にも情報が伝わるような配慮を行っています。</p> <p>年2回の防災訓練を実施し、自主防災会を設立しております。</p>
事業の概要	<p>「ウェルカムフラワーCityつくば花壇活動」の花苗配布に合わせて下記内容を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5から6月 春の花植え、花壇縁石の造成 ・7月 花殻摘み、水遣り等のボランティア募集 ・7から8月 花殻摘み、水遣り、施肥、消毒作業 ・10から11月 秋の花植え
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年5月25日(日)花壇デザイン検討会 13名参加 ・平成25年6月2日(日)秋の種まき・施肥・花壇耕耘 45名参加 ・平成25年6月9日(日)春の花植え 50名参加
今後の目標	<p>自治会会員間のコミュニケーションの醸成のため花壇づくりを通じて、相互に意見を出し合い、自治会が今後進めていくべき道筋が見えてくる必要があります。住みよい街づくりを会員に限らず地域全体に広められれば幸いです。</p>
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアを募り、公園の緑化活動をととして、地域住民の絆を深め地域交流を図ったことを評価します。 ・今後も、様々な活動をととして、地域や多世代間の交流を図り、地域コミュニティ活性化を図ることを期待します。
活動状況写真	

団 体 名	特定非営利活動法人 つくばアーバンガーデニング
事 業 名	花とアートで美しく賑わいのあるつくばの玄関を演出する事業
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	168,949円
補助金額	50,000円
担 当 課	国際・文化課
団体の活動	花と緑の豊かな、美しく、環境に配慮した、すべての人にとって住みやすいまちを、住民、行政、企業、専門家が協働して育てていくくみを研究し開発するとともに、そうしたまちづくりを実践し、花と緑を生かした様々な取り組みをとおして、市民のあたたかな交流あふれるまちをつくっていくことにより、豊かで健全な地域社会づくりに貢献することを目的に活動しています。
事業の概要	つくば駅利用者にとって第一印象を与える、出入り口周辺を花とアートで美しく環境整備した空間にしました。
事業の成果	<p>実施期間 平成25年9月1日から平成26年1月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プランターのリニューアルによって周囲が明るくなりました。 ・駐車禁止の看板が必要のない状況となりました。 ・管理作業等に携わる青年たちの励みとなりました。 ・市民とボランティアによる社会貢献活動を行うことができました。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック製にはない、木製のプラントの「ぬくもり感」を大切にしていきます。 ・つくばの玄関口としての美しい景観を創出していきます。 ・花と緑のつくばらし調和のとれた、まちづくりを市民と共に維持していきます。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば市への来訪者におもてなしだけでなく、市民が協力して花壇の維持及び絵描きプランターを作成することにより「つくば市への愛着・まちづくりへの意欲」を図ったことを評価します。 ・今回の会員だけでなく、地域住民や各団体と協力して花壇及び絵描きプランターを維持する活動に期待します。
活動状況写真	

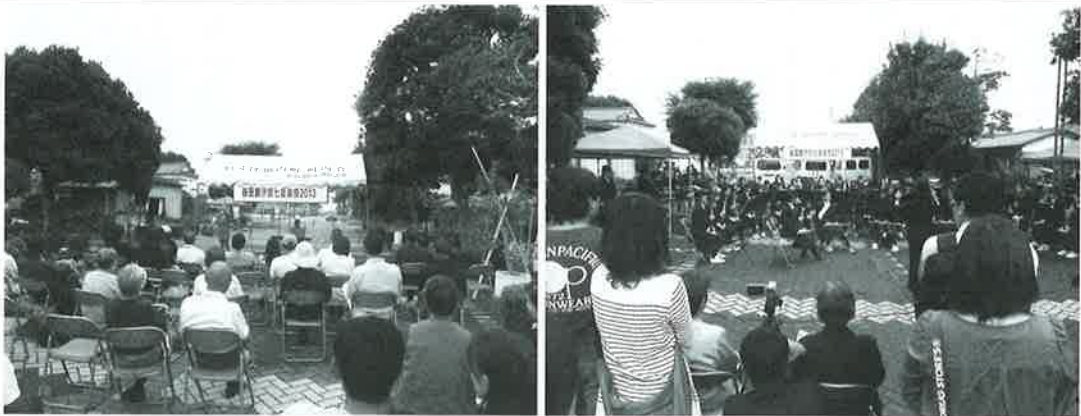
団 体 名	吾妻まつり実行委員会
事 業 名	第33回吾妻まつり
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	1, 132, 929円
補助金額	50, 000円
担 当 課	市民活動課
団体の活動	筑波研究学園都市は、約35年前に雑木林を開拓して造られた街で、地域のよりどころとなる神社や文化的行事ありませんでした。そこで「吾妻の子どもたちにふるさとの思い出を！」との声上がり、有志自らの手で30年前に開催された夏祭りです。吾妻地区の小中学生を含むボランティア約400名が携わり、地域の祭りとして運営しています。
事業の概要	毎年7月中旬に開催する「吾妻まつり」を開催するに当たり、4月後半から小中PTAからの協力を得て、企画準備作業をするためのWGを設置し、児童・生徒と連携して数回から10回程度を開催し、WG代表者による「吾妻まつり実行委員会」を8回実施しました。また、小中ボランティアを中心に「子供お疲れ様会」を実施しました。
事業の成果	実施日 平成25年7月14日（吾妻まつり当日） ・地域住民との連携（ボランティア活動保険230名・イベント保険1,000名） ・当日来場者数 1,126枚（おぼけの森チケット発行数） ・お楽しみくじチケット発券数 事前配布1,870枚 当日回収1,235枚
今後の目標	引き続き「ふるさとのまつり」として小中学校との連携や児童・生徒のボランティア参加を通じて、地域のよりどころとなるため活動を続けていく予定です。
採択・実践のコメント	・センター地区で長年行われている祭りであり、PTAを中心に多くのボランティアが参加して運営を行い、子どもたちに思い出を与える活動を行ったことを評価します。 ・今後も、継続的に実施することにより、地域住民の参加を促すとともに、より魅力的な企画を行うことで、他地域の来場者を呼び込む活動を期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	テレジンを語る会いばらき
事 業 名	テレジンの子どもたちから
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	237, 525円
補助金額	50, 000円
担 当 課	市民活動課
団体の活動	2011年秋につくば美術館で「テレジン収容所の小さな画家たち展」を開催し、大きな反響をいただいた。第二次世界大戦中チェコのテレジン収容所ではナチスに隠れてさまざまな文化活動が行われ、大人たちは子どもたちを守るために命がけの努力をした。しかし次々にアウシュビッツ等へ移送され殺された。生き残ったのは15,000人の子どもの中で100人ほど。テレジンの出来事をもとに平和と人権、生きる勇気とやさしさを伝える活動を行っています。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年5月8日から12日まで（つくば市民ギャラリー） パネル展「生きのびた少年ジョージの物語」「ナチスに隠れて出された雑誌『VEDEM』」「プラハ・テレジン・アウシュビッツ写真展」（合計約130点）を開催 ・平成25年5月11日 午後2時から4時30分まで 「ハンナのかばん」訳者 石岡史子さんのお話会
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル展「生きのびた少年ジョージの物語」「ナチスに隠れて出された雑誌『VEDEM』」「プラハ・テレジン・アウシュビッツ写真展」 来場者395名 アンケート回収数61枚 ・お話会「生きるための優しさと強さを育む」 講師：石岡史子さん 参加者60名（『VEDEM』の編著者 林幸子さんも出席）インターネットによる情報で東京や千葉など遠方からも参加されました。
今後の目標	一昨年の展覧会をはじめ、紙しばいや映画会、朗読会などの催しを行い「テレジン」を通じて平和と命の大切さを伝え考える活動をこれからも続けたい。テレジン収容所で何度も上演された子供のオペラ『プランジバール』をつくばの子どもたちに歌って演じてもらいたい。そのための呼びかけと準備を進めていきたいです。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・テレジンやアウシュビッツ強制収容所についての貴重な資料を丁寧に集め、展示だけでなくお話会を開催し、平和と人権について考える機会となったことを評価します。 ・今後も多くの方々に、戦争が巻き起こした悲惨な出来事を伝える活動を期待します。
活動状況写真	

団 体 名	NPO法人 よかっぺいばらき
事 業 名	「いばらき松下村塾」講演 & 交流会
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	40,715円
補助金額	30,000円
担 当 課	産業振興課
団体の活動	<p>広く市民一般に対し、自然と人、人と人との絆を大切にした地域づくりに関する研究および実践、そしてそれらの情報提供などの事業を行い、持続可能な社会、成熟した市民社会、そして活力があり、笑って生きて笑って見送られることができる地域社会の形成に寄与する活動を行っています。</p>
事業の概要	<p>つくば市在住者を優先的に、NGOや社会事業などで地域に貢献しつつ自営する力をつけたい若中年の無職者、障害者、学生、本格的な社会貢献を希望している定年退職者などが学びを目的として実施しました。</p> <p>・内容 NPO華の幹代表 飯塚洋子氏による講演、参加者との意見交換</p>
事業の成果	<p>実施期間 平成25年5月28日から平成26年3月14日 実施場所 華の幹 ・いばらき松下村塾第3回講演会 & 交流会 参加者: 11人(男性5人 女性6人)</p>
今後の目標	<p>大人数ではなかったものの、質問や意見交換が盛り上がり、2時間の予定が3時間30分まで延長しても、まだ話し足りないという会でした。少数でも意欲ある仲間と継続してつながりつつ、相互研鑽をつんで地域活動に役立つよう、一層の工夫をします。今後、より本格的に活動を続けていきます。</p>
採択・実践のコメント	<p>・非正規雇用者・引きこもり者や定年退職者の方々に対し、自立や起業支援を目指した企業家との講演だけでなく意見交換を行い「志を養う」取り組みを行ったことを評価します。</p> <p>・今後も多様な分野・組織形態の経営者との交流会やセミナーをとおして、多くの参加者が起業・就業意識の動機づけにより、就業や起業に結び付けられるような活動を計画的に実施することを期待します。</p>
活動状況写真	


団 体 名	つくばセンター地区活性化協議会
事 業 名	ランタンアート2013
寄附活用分野	安全・安心なまちづくりに関する事業
総事業費	750,715円
補助金額	200,000円
担 当 課	企画課
団体の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化事業(フラワーアート(5月),七夕飾り(8月),ランタンアート(12月),梅に願いを(2月),ストリートサンデー(毎月)) ・地域環境整備等事業(花壇整備,落ち葉清掃,防犯パトロール,ムクドリ追い払い実施) ・まちづくり調査事業(レンタサイクル「つくりん」,公共空間活用実証実験をつくば市と協力して実施)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ／7回開催。来街者や市民にランタンの絵を描いてもらい,ランタンアート当日も「ランタン工作コーナー」を設け,幅広く参加の機会を提供しました。 ・ランタンの展示／ランタンの点灯,手作りの「ペットボトルランタン」でつくばセンター地区を飾りました。 ・コンテストの開催／センター広場に展示し,来場者の投票で優秀賞を決定しました。
事業の成果	<p>実施期間 平成25年8月24日から12月15日 ランタンアート2013 平成25年12月14日・15日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学生の作成したランタン数／21校,4,155個(前年度13校,2,757個) ランタン作成総数/6,500個 ・事前ワークショップの参加人数／785名(8回開催) ・当日運営(設置,点灯,撤収)に関わった人数／2日間で延べ400人
今後の目標	ランタンアートの数をこれ以上増やすよりも,「ランタンアートに参画する」,「ランタンアートに出品する」ことを目標とされ,地域ブランドアップに貢献できる仕組みづくりをさらに工夫したいです。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば冬の風物詩としてセンター地区の景観を美化する活動を市民の手によって行っている点を評価します。 ・今後は,当活動を継続するなかで,多くの市民が参加するだけでなく,企画内容への参画することで,地域に対する愛着やセンター地区の活性化を図ることを期待します。
活動状況写真	



団 体 名	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション
事 業 名	楽楽大学『TSUKUBAを語ろう PART II』プロジェクト
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	230, 931円
補助金額	150, 000円
担 当 課	市民活動課
団体の活動	<p>当法人は「人と人、人と街、街と街をつなぎ笑顔あふれるヒューマン都市をつくり、成熟した市民社会の実現を目指して設立しました。</p> <p>この目的を果たすための手段として以下の活動を展開しています。</p> <p>①笑顔市 ②楽楽大学 ③つくば市市民活動センター指定管理者</p>
事業の概要	<p>つくば市民にとって関心のあるテーマ、即ち、つくば市が成り立ってきた古代からのTSUKUBAの歴史、教育問題、福祉問題、産業振興など9のテーマで市民の方々と話し合いを実施しました。</p>
事業の成果	<p>実施期間 平成25年9月27日から平成26年3月7日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数 延べ368名 ・17名の講師の方にご協力いただき、当法人とのつながりができました。 ・新たに「楽楽大学」の運営に係わった人数 5名
今後の目標	<p>「TSUKUBAを語ろう」というテーマで2年にわたり行ってきたが、まだまだ語るテーマは多い、当法人が続く限り、取り組むべきテーマだと思えるようになった。補助金なしでも継続できる「楽楽大学」を目指していきたいと考えております。</p>
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・つくばに関連のある事項について語り合い、公益的な内容について話し合うための人材を発見し、つくばのまちづくりを学び・考えていく取り組みを評価します。 ・今後も様々な分野について開催し、多くの方々が参加し、まちづくりを考える輪を広げて事業を継続していくことを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	つくば・まちかど音楽市場ネットワーク
事 業 名	谷田部伊賀七音楽祭2013
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	360, 000円
補助金額	150, 000円
担 当 課	産業振興課
団体の活動	音楽文化でまちづくりを実践しているボランティアネットワークです。 本年度で活動9年目になるノウハウを駆使して地域コミュニティの活性化及び地域商店街の活性化に取り組み、地域から音楽文化の発信を目指して活動しています。
事業の概要	谷田部商店街において、プロ及びアマチュアによる音楽祭を開催し、地域住民（つくば市民・県南住民）だけでなく、県内外の住民が音楽をとおして交流するとともに、地域商店街の活性化及び市内中心地区以外の場所からの音楽文化発信し賑わいの創出を図りました。
事業の成果	実施日 平成25年10月6日（日）午前9時30から午後5時 ・演奏者 13組参加 ・当日来場者数 300名 ・協賛参加商店数 37店舗
今後の目標	・告知・宣伝の工夫で観客数の増加目標（1日で500名）を目指します。 ・当日の商店街関係者の出店露店数を増やします。 ・冠ネーミングの伊賀七商品の開発販売につなげます。 ・商店街関係者のやる気を引き出します。
採択・実践 のコメント	・地域商店街の活性化を図るために、トライアルとして昨年度、自主的に実施したうえで、その反省点をもとに、より計画的で効率性に実施したことを評価します。 ・今後も、地域住民と協力し、ボランティア組織の強化を図り、地域商店街の活性化を目指した活動に期待します。
活動状況写真	


団 体 名	テクノパーク桜まちづくりを考える会
事 業 名	テクノパーク桜まつり
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	678,065円
補助金額	100,000円
担 当 課	都市計画課
団体の活動	テクノパーク桜まちづくりを考える会は、地域の区会有志によって設立されました。平成21年9月8日「つくば市都市計画課つくばスタイルまちづくり支援事業まちづくりグループに登録しています。現在の会員数は11名で「テクノパーク桜の良好な環境を保つ」ために勉強会や、住民・学生・商店との交流を深める各種活動を行っております。
事業の概要	地域活性化と「住民・学生・商店」の交流を目的として次の事業を実施しました。 ・事業名 「テクノパーク桜まつり」 ・内容 テクノパーク桜内の商店の出店 栗原小学校の栗っこソーラン 桜中学校のキャリアパスポート事業として8年生全員の出店 筑波大学生サークルや地元バンドによるステージイベント 起震車による地震体験
事業の成果	・実施期間 平成25年11月16日(土)から11月17日(日) ・開催場所 カワチ薬品つくば桜店駐車場内 ・来場者数 延べ6,000名
今後の目標	今回で第3回目となるが、地域のおまつりとして根付いてきたように思います。 今後は、おまつり後も店舗・住民・学生の交流や地域活性化につながるような活動を行っていきたいと考えております。
採択・実践 のコメント	・地域住民だけでなく、大学生が事業に参画し、交流を図りながら事業を進めると同時に、中学生の就業体験の場として、地域とのかかわりを持たせた取り組みを評価します。 ・今後も地域にかかわる方々が多く参加し、まちづくりを考える輪を広げていけるような事業を推進することを期待します。
活動状況写真	 



団 体 名	葛城まちづくりグリーンネックレス構想 歴史文化・地域資源系グループ
事 業 名	地域紹介マップ作成事業(TX研究学園自慢マップ)
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	326, 200円
補助金額	100, 000円
担 当 課	都市計画課
団体の活動	平成25年3月に結成し、同年6月に「地域まちづくりグループ」に登録しました。現在の会員は13名で、葛城・研究学園地域において、当該地域ある歴史や文化の地域資源を掘り起こして評価するとともに、新たな文化の薫る街づくりを進めたいと考えております。また、このような地域資源を学びながら、市民同士の交流を図り、地域の理解を深め、愛着を育むことを目的として活動しています。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・自慢マップ3,000部の編集制作 ・散策コース(1コース)の設定とルート地図3,000部の編集作成
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・自慢マップ配布(掲出及び戸別宅配)3,000部 ・散策コースマップ配布(掲出及び戸別宅配)3,000部
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自慢マップは、好評により増刷を行います。 ・散策ルートマップは、第2ルートを開拓しルートマップを作成します。あわせて史跡や歴史のある文化財などを掘り起こしてマップに掲載いたします。
採択・実践 のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい地域における、象徴的なモニュメントや旧所・名跡を探索しながら掲載することにより、新しい魅力を引き出した取り組みを評価します。 ・今後は、地域におけるマップを計画的に作製することにより、地域の再発見を行う活動を期待します。
活動状況写真	


団 体 名	親子藝術あそび(ボランティア実行委員会)
事 業 名	ウィーンフィルの首席奏者と子供たちによる藝術あそび
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	536, 159円
補助金額	150, 000円
担 当 課	国際・文化課
団体の活動	国際都市つくば市における親子での市民交流の振興を図り、そこに育つ子供たちにインターナショナルで革新的な学びの経験と、つくば市が長い間大事にしている歴史的に価値あるものを尊び、これらを大切にすることを子供たちに伝えてゆくことを目的に活動しています。
事業の概要	特別に才能がある子供たちを対象にするのではなく、例えば音符も読めないような子供たちにも、世界の一流演奏家であるウィーンフィルの首席奏者と楽しく共演してもらい、本物の素晴らしさと楽しさを知るのと同時に、会場を北条の文化財の蔵において行うことにより、古くてよいものを子供たちにも気付いてほしいと考えております。
事業の成果	<p>開催日 平成25年9月15日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所 宮清大蔵(つくば市北条) ・6月から公募により参加児童を募集し、ワークショップを開催及びリハーサルを行う。 ・児童50名参加(ワークショップ・リハーサル3回実施) ・父兄参加者100名
今後の目標	今年の経験を土台に、教育日本一のつくば市になることを目指し、世界を代表する音楽家と子供たちとの交流コンサートを通じて真にインターナショナルな人材が育つことができる企画を今後も実施していきたいです。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・世界でも有名な音楽家と、一般の子供たちが共演し、音楽の楽しさだけでなく、音楽に対する夢をあたえる活動を、歴史的施設を活用しながら実施したことを評価します。 ・今後も、少しでも多くの子供たちが参加できるように内容を工夫し事業実施することを期待します。
活動状況写真	



団 体 名	☆一番星
事 業 名	☆一番星うた物語りVol4.「蝶々夫人」
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	1,315,000円
補助金額	50,000円
担 当 課	国際・文化課
団体の活動	オペラ観劇経験者に留まらず、未経験者の皆様にもオペラの魅力を伝え、より成熟した文化の街の実現を目指し、2010年に設立されました。毎春つくばカピオホールにおいてオリジナルなオペラ公演を開催しています。
事業の概要	気軽に本格的なオペラを見て頂けるよう約1時間に再構成し、字幕を取り入れることにより、原作の魅力を最大限に味わっていただける舞台作りに取り組みました。
事業の成果	実施日 平成25年7月19日 実施場所 つくばカピオホール つくば市に住む多彩な人々がホールに集い、盛況に終了することができました。感動した等のご意見を多数頂戴し、オペラを愉しんで頂く場を提供できました。 ・チケット購入客数:230名 招待客:80名
今後の目標	今後も参加して良かったと思って頂けるオペラ公演を継続して実施するとともに、さらにレベルアップした舞台づくりに取り組んでいきます。
採択・実践 のコメント	・初心者でも、本格的なオペラの醍醐味を味わえるように、上演時間や字幕等の工夫を行ったことを評価します。 ・今後も、観劇者の増加に向けた活動を行うことにより、活気あふれる文化交流の場を提供していただくことを期待します。
活動状況写真	 



団 体 名	漢字を楽しむ会 遊
事 業 名	つくば漢字探検隊2013&漢字遊び
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	280,781円
補助金額	100,000円
担 当 課	生涯学習課
団体の活動	つくば市内で、漢字を学んでいるサークル「漢字を楽しむ会 遊」です。平成23年に設立し、大人から子どもも楽しめる漢字の学習会を企画しています。活動開始してから3年目に入り、漢字の世界の奥深さ・面白さを味わっています。
事業の概要	<p>つくば市の親子や大人の方に、近隣の施設で、漢字とその元になっているものを、実際に見ながらお話を聞き、漢字への関心を持ち楽しく学ぶ、という目的で次の事業を実施しました。</p> <p>実施日 平成25年9月1日及び11月2日</p> <p>1. 学校に関する漢字の秘密を探れ！ 場所：つくば市吾妻小学校 講師：久保裕之氏</p> <p>2. 土木と災害に関する漢字の秘密を探れ！ 場所：つくばサイエンス・インフォメーションセンター 講師：久保裕之氏</p>
事業の成果	<p>つくば漢字探検隊は、総勢125名の親子に参加していただきました。</p> <p>また、漢字あそびの会では、通算13回で延べ147名が参加してくれました。いろいろなお話・クイズ・カルタやトランプ・パズルなどの遊びを楽しむことができました。</p> <p>講師やスタッフに漢字学習の相談や質問をされる方が多く、保護者の関心も高いことが分かりました。</p>
今後の目標	<p>つくば漢字探検隊の新しいテーマ「病院で見つける漢字」などを行う予定です。</p> <p>また、「漢字あそびの会」は1年を通じて「手からできた漢字」「足からできた漢字」「町で見つける漢字」など、様々なテーマに沿って考えております。</p>
採択・実践のコメント	<p>・漢字を楽しみながら学ぶ事業内容を、昨年度よりも事業広報を充実させることにより、参加申し込みが早期に定員に達したため、事業回数を増やすなど申込者全員が参加できるよう事業実施に努力されたことを評価します。</p> <p>・今後も市内外の様々な施設を活用しながら漢字の楽しさを普及する活動を期待します。</p>
活動状況写真	

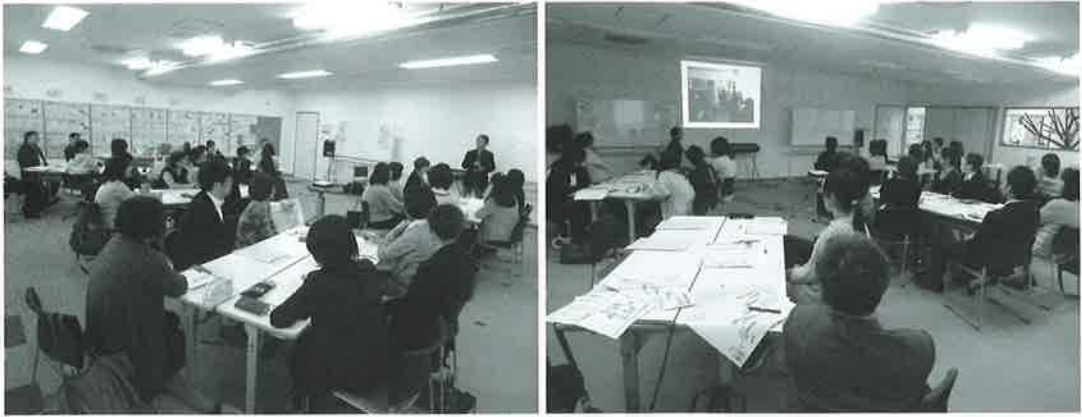
団 体 名	つくばボードゲーム愛好会
事 業 名	「ボードゲームの広場」を通して地域づくりでつくる居場所づくり
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	70,044円
補助金額	50,000円
担 当 課	教育指導課
団体の活動	平成24年5月より、児童館の設置されていない春日小学校地区を対象に「ボードゲームの広場」を開催しています。低学年児童を中心に、地域の方や大学生との多世代交流の場、放課後の居場所づくりに貢献しています。
事業の概要	春日交流センターで週1回、オセロ、将棋、チェスなどで参加者の交流を深める「ボードゲームの広場」(計38回)を実施しました。
事業の成果	<p>実施期間 平成25年4月24日から平成26年3月12日</p> <p>・「ボードゲームの広場」には26名の登録があり、毎回半数近くの方が参加しました。</p> <p>活動回数回、参加者数延べ525人</p> <p>・筑波学院大学OCPにより、学生8名の参加しました。</p> <p>・筑波大学T-ACTボランティアの受け入れを行いました。</p>
今後の目標	<p>・市内在住の園児・小学生、地域住民や学生のボランティアの受け入れをさらに進めていきたいです。</p> <p>・開催日増加の要望に対して、4月より春日小学校で放課後子ども教室が出来ることになりました。春日交流センター以外での開催要望も聞きますので、ボランティアが集まれば検討したいと考えております。</p>
採択・実践のコメント	<p>・児童が地域の方々と楽しみながら交流し、放課後の居場所づくりに貢献しただけでなく、大学生ボランティアの実践の場を提供することにより地元の子供たちとの交流を図ったことを評価します。</p> <p>・今後は、多世代間の交流が促進できるような活動への広がりを期待します。</p>
活動状況写真	


団 体 名	つくば子ども劇場
事 業 名	みんなで楽しむパーカッションワールド 「ワンダードラムパフォーマンス」
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	624, 629円
補助金額	30, 000円
担 当 課	国際・文化課
団体の活動	1991年設立してから子どものための芸術鑑賞会を133回実施しました。劇場まつり、キャンプ、おやこ大運動会など遊び体験活動を継続的に実施し、幼児から青年までの異年齢の子どもと親の自主的な活動を行っています。会員は170名。
事業の概要	良質な文化・芸術を通じて子どもたちが、心豊かに育つ体験をするために次の事業を実施しました。 1. 平成25年6月2日 つくばカピオリハーサル室 事前ワークショップ「ボディパーカッションで遊ぼう！」 2. 平成25年6月23日 つくばカピオホール 鑑賞会「ワンダードラムパフォーマンス」
事業の成果	老若男女が楽しく参加できる良質なワークショップと鑑賞会に参加することによって、家族で仲間で隣人と、文化・芸術を通じてつながる素晴らしさを多くの市民が体験した事業となりました。 1. 事前ワークショップ「ボディパーカッションであそぼう！」 参加者57名(子ども26名・大人31名) 2. 鑑賞会「ワンダードラムパフォーマンス」参加者274名(4歳以上)
今後の目標	これからも、つくば市の子どもの舞台鑑賞活動(とくに参加型鑑賞会)を推進し、子どもたちが心豊かに育つ文化的環境を、行政や他の団体と協働して、整えていきたいと考えております。
採択・実践のコメント	・鑑賞するだけでなく、誰もが参加できる内容により、心豊かに育ちあえることを実感できる事業となったことを評価します。 ・今後も、子どもも大人も心豊かに育ちあえることを実感できる事業を継続して行うことを期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	つくばハワイアン協会
事 業 名	つくばハワイアン&フラフェスティバル2013
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	260,846円
補助金額	50,000円
担 当 課	国際・文化課
団体の活動	つくばハワイアン協会は、平成19年に設立し、ハワイ音楽とフラを中心としたハワイアン文化をつくばにおいて普及・発展させるため、つくば市文化祭を初め、各種イベントへの出演や介護施設等への慰問など幅広い活動をしています。
事業の概要	<p>実施日 平成25年10月13日</p> <p>・場所: 市民ホールくさざき</p> <p>・内容: この事業は、全体を4つのステージに分け、軽快なハワイアン音楽に乗せ、1ハラウ(団体)毎に、それぞれの持ち味を生かしたステージを9ハラウ(団体)が披露しました。</p>
事業の成果	<p>多くの人が入場し、ハワイアン音楽とフラを楽しみました。それにより、ハワイアン文化への共感が得られたものと確信しています。</p> <p>また今回も、つくば市竜巻被害復興支援チャリティーの募金を併せて実施し、多くの人の支持を得ることができました。少しでも復興支援の一助けになることを念願しています。</p> <p>・入場者数 約1,000人</p>
今後の目標	この事業を毎年継続して実施することにより、多くの方にハワイアン音楽とフラを知ってもらい、つくばをフラのメッカにしていきたいと考えています。そして、地域の皆様に支援される公益性の高い活動にも積極的に取り組んでいきます。
採択・実践のコメント	<p>・ハワイ文化の普及に向けた活動及び参加者が楽しむだけでなく、昨年に引き続き、竜巻被害支援を目指した活動につなげたことを評価します。</p> <p>・今後も、つくば市におけるハワイアン文化の普及だけでなく、社会貢献活動への取り組みも継続されることを期待します。</p>
活動状況写真	

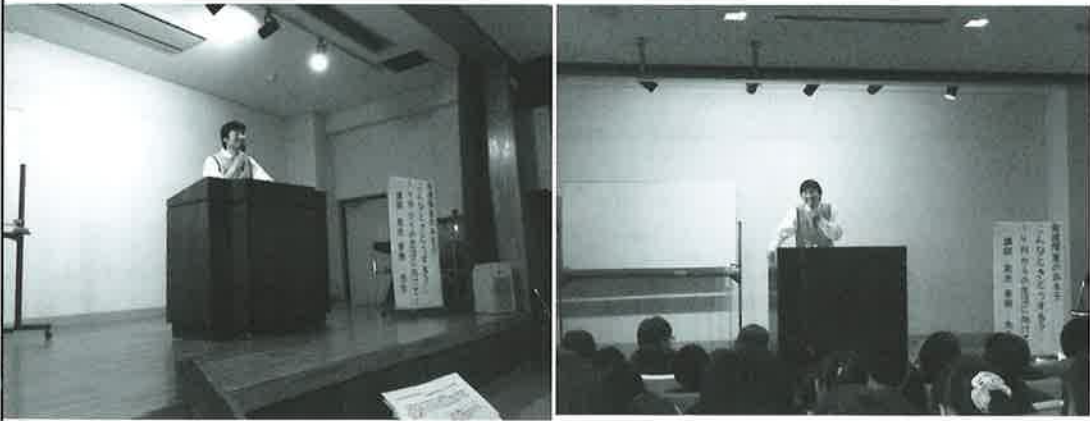
団 体 名	アートウェーブつくば実行委員会
事 業 名	第19回アートウェーブつくば2013
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	620,000円
補助金額	30,000円
担 当 課	国際・文化課
団体の活動	つくば地域の市民レベルの文化向上に寄与するため、昭和59年に設立された「つくば美術文化の会」から発展し、平成7年から「アートウェーブつくば」と改称し再出発して、計30年近く活動を続けています。
事業の概要	日本画・洋画・書・彫刻・写真・工芸・立体平面などのジャンルを横断する作品の展示会を開催するとともに、親睦と交流を深めました。
事業の成果	実施期間 平成25年5月21日から平成25年6月28日 ・出展者数 64名 ・実施場所 つくば美術館 ・来場者数 約1,500名 ・市役所ロビー展示会来観者数 多数
今後の目標	来年の「アートウェーブつくば」20周年に向けて記念誌の発行などの事業を計画し、市民生活に更に密着した芸術活動を目指します。
採択・実践 のコメント	・展示会を複数の場所において実施することにより来観者数の増加を図ったことを評価します。 ・今後も、芸術文化定着のために、様々な場所において展示会を継続して行うことを期待します。
活動状況写真	 



団 体 名	一ノ矢八坂神社菊愛好会
事 業 名	第5回 一ノ矢八坂神社菊花奉獻展示会
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	110,000円
補助金額	30,000円
担 当 課	国際・文化課
団体の活動	新旧住民が一丸となって、平安時代の創建になる神社を守り、失われつつある郷土の文化や地域の伝統を守るため、大菊3本立てを受け継ぎ、菊作りを通じて地域のコミュニティを育て、次世代に継承していくために、一ノ矢神社境内で菊花展を行っております。
事業の概要	一ノ矢八坂神社を会場として、第5回菊花奉獻展示会を開催しました。
事業の成果	実施期間 平成25年10月28日から平成25年11月18日 ・場所 一ノ矢八坂神社境内 ・来場者数 平日50名ほど、週末祭日150名ほど
今後の目標	菊花展も今年で5回目を迎え、多くの市民が一ノ矢八坂神社を訪れました。今後は、菊花展が地域の伝統文化として根付いて行けるように、コミュニティづくりと、次世代への文化の継承を進めていきたいと考えております。
採択・実践 のコメント	・薄れつつある地域文化を継承するだけでなく、知識・技術の向上を図りながら実施したことを評価します。 ・今後は、より事業周知を行い、より多くの市民が地域の伝統文化に触れる機会を設けることを期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	認定特定非営利活動法人 リヴォルヴ学校教育研究所
事 業 名	いじめ防止プログラムワークショップ ～地域で支える子育て:つぐらない! 被害者・加害者・傍観者～
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	179,806円
補助金額	100,000円
担 当 課	教育指導課
団体の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の学校になじめずにいる子ども達のための「ライズ学園」運営事業 ・教育に関する公開講座等の開催事業 ・学校等へ社会人講師の紹介・コーディネート事業 ・独学教材の開発・普及事業 ・東日本大震災地域の子ども達への支援事業
事業の概要	他地域で実績をあげている「いじめ防止プログラム」を紹介し、その技法の一端をワークショップ形式で経験しました。
事業の成果	<p>実施日 平成25年10月26日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所 つくば市民大学(ろうきんつくばビル5階) ・対象者 実際に子ども達の支援にあたっている方 ・参加者 28名
今後の目標	より具体的なワークを希望する声を受け、実際に行われているいじめ防止プログラムを継続的に実施し、支援者の資質向上を目指します。
採択・実践 のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止の具体的手法に関する講座やグループワークでの参加者同士の交流を通じ、いじめ問題の解決に向けた事業となったことを評価します。 ・今後は、研修対象者を拡大し、より地域で子どもたちを見守りながら、いじめ問題に取り組めるような活動になることを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	梟塾
事 業 名	古文講座「江戸時代に書かれた古文書を読む」
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	133,865円
補助金額	60,000円
担 当 課	文化財課
団体の活動	土浦藩とつくば市北部小田地区を中心とした古文書を解読し、当時（江戸時代中期）の歴史・芸術・文化等を後世に継承する活動を行っています。
事業の概要	小田、土浦藩主土屋家等の江戸時代古文書を多く保存している飯塚家古文書からテキストを選別して、くずし字等を解読するために必要な専門的技術を学び歴史を解明します。
事業の成果	実施期間 平成25年9月7日から平成25年12月7日 ・場所 ギャラリー 梟（つくば市小田） ・参加者 15名×4回実施
今後の目標	・江戸時代中期の古文書内容の周知を行っていきたいと考えております。 ・小田、つくば北部地区の土浦との関係、歴史文化を後生に継承していきたいと考えております。 ・筑波山を中心とした仏教の発展と住民の関わりについて勉強していきたいと考えております。
採択・実践 のコメント	・古文書の解読をとおして、江戸時代における地域の歴史・文化等を学ぶことができたことを評価します。 ・今後は、参加者を多く募り、地域の歴史・文化の再発見につながるような事業となることを期待します。
活動状況写真	

団 体 名	つくば市PTA連絡協議会
事 業 名	ランドセルは海を越えて
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	976,905円
補助金額	150,000円
担 当 課	教育総務課
団体の活動	<p>市内51小中学校PTAの連絡協議会です。会員数16,411名、生徒児童18,832名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育講演会 8月18日 市民ホールくさぎ ・親子で本を読む読書週間の推奨 11月 各家庭 ・あいさつでつながる育てるマナーアップキャンペーン ・12月2日全小中学校「思い出のランドセルギフト」周知
事業の概要	<p>教育日本一を目指し、市内全小中学校児童生徒に、世界の状況を学んでもらい、アフガニスタンにランドセルを贈ることにより、助け合いの豊かな心と、ものを大事にする心を育んでもらうため、また将来世界の人々のために活躍することを願い実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット作成 23,000部 ・各学校の学びの機会としてのDVD作成 ・寄贈セレモニー 平成26年3月21日 会場：ノバホール
事業の成果	<p>リーフレットとDVDで、同じ時を生きる世界の子どもたちの現状を知ってもらうことができました。更に、ランドセルを寄贈してくれる子供たちには、たすけあいの喜び、物を大切にすることで慎みと感謝を体感できたと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランドセル寄贈数 450個
今後の目標	来年度以降の継続については、関係機関と協議の上、決定したいと考えております。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の子供たちの置かれている現状を学び、その実践としてアフガニスタンにランドセルを贈ることを通じて、物を大事にする機会を作ったこと評価します。 ・今後も事業を継続し、子どもたちの情操教育の機会とすることを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	こどもの教育と特別支援について考える会
事 業 名	障害の子育て応援事業
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	48,182円
補助金額	20,000円
担 当 課	障害福祉課
団体の活動	<p>平成25年9月に設立した、つくば市を中心に活動する「こどもの教育と特別支援について考える会」です。</p> <p>発達に遅れのある子、障害のある子の暮らしと教育について、地域の様々な立場の方と一緒に考えます。そして、支援する側・される側それぞれの負担を減らし、該当する子がニーズにあった教育が受けられ、さらに地域で安心して暮らしていけることを目指して学習会を開催するなどの活動をしています。</p>
事業の概要	発達障害のある子の感じ方、見え方を知り、より具体的で効果的な支援について学ぶ学習会を実施しました。
事業の成果	<p>「発達障害のある子 こんなときどうするの?～4月からの生活に向けて～」</p> <p>講師:菊池 春樹先生</p> <p>実施日 平成26年3月15日(土)午後1時から4時</p> <p>場 所 大穂交流センター視聴覚室</p> <p>参加者 保護者・地域18名、支援者47名、会員22名</p>
今後の目標	今後も継続して、発達に遅れのある子や障害のある子について、支援する人とされる人のニーズにあった学習会等を行います。また今回取り上げた発達障害とは違うタイプについても、理解を広げる活動していきます。すべての子が安心して学び、暮らせるように貢献していきたいです。
採択・実践のコメント	<p>・発達障害についての最新情報をもとに、理解を深める勉強会を実施し、理解推進を図ったことを評価します。</p> <p>・今後は、多くの方に障害者理解を促進するための事業展開について取り組むことを期待します。</p>
活動状況写真	

団 体 名	特定非営利活動法人 華の幹
事 業 名	筑波山麓・古民家再生活活用事業
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	271,970円
補助金額	150,000円
担 当 課	文化財課
団体の活動	広く一般市民に対して、つくば市小田地区の古民家の保存と再生、活用に関する事業を行うとともに、筑波山麓の豊かな自然環境・歴史的遺産・農産物などの地域資源を活用し、観光振興や地域の高齢者の交流を図り、古民家の町並みを含めた地域資源を次世代に継承することを目的とした活動を行っています。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば市内及び古民家再生保存の専門家や古民家再生活活用団体等を招聘し、古民家シンポジウムを実施しました。 ・筑波山麓の古民家見学ツアーを実施しました。 ・古民家の再生体験や古民家を活用したイベントを行いました。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・古民家シンポジウム：平成25年12月21日実施（25名参加） ・古民家ツアー小田地区：①平成26年2月15日②3月1日（①10名②25名参加） ・もちつき・ならせもち作り：①平成26年1月6日②7日（①10名②30名参加） ・ひなまつり：平成26年2月24日から3月3日（ひなまつり展示見学90名、着物体験・お琴体験3名）
今後の目標	これからも、特定非営利活動法人華の幹が、古民家の再生活用のきっかけづくりとなるような活動を行ってまいります。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源である古民家を活用し、歴史文化だけでなく、次世代に継承していく取り組みにより、伝統文化継承を図ったことを評価します。 ・今後も古民家を保全するために、様々なイベントを開催し、多くの方々に古民家に関する普及を図る活動を期待します。
活動状況写真	 

団 体 名	つくば森林クラブ
協働担当部署	経済部 農業課
事 業 名	金田古墳跡・館山城跡の森林の整備
負担金額	200,000円
事業の目的	つくば市には沢山の城が存在していた。ただし、在主郭と堀の跡がはっきりと残っている城跡は少ない。金田城は丘陵の斜面にあったため、畑などに利用されず残ったと考えられる。平成26年度には小田城跡公園の完成により、中世の城として金田城跡も訪れる方もと考えられるため、主郭部分に登れるくらいには整備する必要があると考えているため。
事業継続の必要性	近くの中根台に住宅街ができ、どんどん入居者が増加しており、城跡の周りにも住宅が建てられてきている。城跡を保存することも大切であるが、その場を荒らしたままにしておくことは、景観上も防犯上も風紀上も望ましいことではない。継続的に管理していくことで、ハイキングコース・自然観察及び主郭部分からの展望地にも活用でき、市民が多様に活用できる場とすることができる。
事業の成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・竹林伐採面積 300㎡ ・チップ竹の量 約400本(1回で約200本) ・実施回数 6回 ・参加者 54名(会員46名 市民3名 その他5名)
実践コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの技術を活用しながら、地域の歴史文化を継承するための活動につながった事を評価します。 ・今後は、森林保全活動だけでなく、環境保全に関する教育の一環となるような活動につながることを期待します。
活動状況写真	

団 体 名	ふれあい筑波
協働担当部署	経済部 農業課
事 業 名	森林と竹林の実践整備活動
負担金額	200,000円
事業の目的	市内で整備の行き届かない、森林と竹林及び山林を継続して実践整備しています。地域の環境の向上を図り、環境維持に寄与すると共に、活動参加希望者に森林活動の場を提供し、市民参加の意識の向上を図ります。
事業継続の必要性	・手入れ継続の民意が多い。
事業の成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・活動参加者数 参加者数260人 延べ活動参加者数 408人 ・協定締結数 つくば市所有 2箇所 個人所有 6箇所 ・実施面積 森林2.5ha 里山林 5.1ha 竹林 1.5ha
実践コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・会員だけでなく、市民が参加し、整備されていない森林などを実践することにより、環境保全に対する意識啓発を図る活動を行ったことを評価します。 ・今後も、多くの市民が参加することにより、環境保全に対する意識啓発を図りながら、地域住民との連携を図ることを期待します。
活動状況写真	

団 体 名	おもしろ！ふしぎ？実験隊
協働担当部署	福祉部 こども課
事 業 名	『理科の芽隊』発芽計画 by おもしろ！ふしぎ？実験隊
負担金額	200,000円
事業の目的	<p>①子どもたちにとって身近で安全な児童館で、子どもたちと同じ目線の親しみやすい実験教室を日常的に行い、科学への興味関心を引き出すこと。</p> <p>②科学ボランティアの方々に活動の場・情報交換の場を提供。</p> <p>③科学に興味を持つ方々に、科学を通した市民活動のあり方を提案し、科学ボランティアの育成を行い、本事業のような活動をつくば市全体で草の根的に展開すること。</p>
事業継続の必要性	<p>つくばに住む科学に興味を持つ方々にも『理科の芽』を発芽するチャンスを提供し、増員・育成することで、それぞれの場所で科学ボランティアとして活動できるようになると、さらに科学のすそ野が広がっていくと考えるため。</p>
事業の成果・効果	<p>継続的に情報発信することにより、科学に興味を持つ方々への情報交換の場を提供ができ、つくばならではの事業として外部の方々にも、高い評価をいただけた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験教室の開催数 20回 ・参加者数(子ども:963人 大人87人)
実践コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・科学都市つくばとして、今後を担う子どもたちに、科学の楽しさを体験を通じて、興味関心を引き活動を行ったことを評価します。 ・今後は、科学ボランティアを一人でも多く育成・活用しながら、様々な場所で、科学の楽しさを楽しみながら体験できる活動を期待します。
活動状況写真	

団 体 名	くすのき会
協働担当部署	福祉部 こども課
事 業 名	大穂地区子育て応援事業
負担金額	110,000円
事業の目的	<p>社会情勢の変化に伴い、子育ての不安や負担の増大、孤立化や子ども自身が成長できない、他者とコミュニケーションがとれないなどの子どもや子育てに関係する多様な課題に対して、地域から応援するというアプローチは極めて重要かつ緊急性が高い。</p> <p>また、地域が抱える課題の解決を目指したり、様々な市の取組を地域で理解・共有する場として、これまで目標として取り組んできた世代を超えて、交流できる場と機会を更に取組む必要があるため。</p>
事業継続の必要性	<p>地域における情報共有の促進や、ボランティア的な活動体制が基本となっている。</p> <p>地域内には、様々な団体があるが、それらの団体が連携し継続して活動することで、地域内での子育てに関する関心の向上、それらを通じた地域内でのつながりを更に強くしていくため。</p>
事業の成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・くすのきフォーラム 参加者 約90名 (区長, 民生委員, 消防団, 学校職員, 地域住民など) ・子育てカレンダー 毎月掲示箇所(A3ポスター 11カ所)配布枚数350枚 ・小中学生会がコンクール 応募点数414点 (1回目54点 2回目 115点 3回目415点)
実践コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみで、子どもたちが健全に育てる環境を、地域ぐるみで取り組むだけでなく、防災時における地域連携についての共有・交流を図った取組を評価します。 ・今後は、この取組が大穂地区だけでなく様々な地区において広がることを期待します。
活動状況写真	

アイラブつくばまちづくり補助事業一覧

ページ	団 体 名	寄附活用分野	
	事 業 名	補 助 額	担 当 課
1	楽走クラブ	少子高齢化対策に関する事業	
	チャレンジの運動会	50,000円	障害福祉課
2	特定非営利活動法人 アクアライフ研究所	少子高齢化対策に関する事業	
	中高齢者のための水中運動教室を中心とする運動継続支援活動	100,000円	スポーツ振興課
3	つくば子育てサークル 茶の間カフェ	少子高齢化対策に関する事業	
	つくば子育てサークル 茶の間カフェ	20,000円	こども課
4	特定非営利活動法人 ままとーん	少子高齢化対策に関する事業	
	みんなで音楽を楽しもう〜クリスマス♪ファミリーコンサート	50,000円	国際・文化課
5	金田台の生態系を守る会	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	「道草ハイク」及び金田とその周辺の生態系保全活動と環境教育	100,000円	障害福祉課
6	花畑自治会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	コミュニティ・まちづくり活性化	40,000円	都市施設課
7	特定非営利活動法人 つくばアーバンガーデニング	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	花とアートで美しく賑わいのあるつくばの玄関を演出する事業	50,000円	国際・文化課
8	吾妻まつり実行委員会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	第33回 吾妻まつり	50,000円	障害福祉課
9	テレジンを語る会いばらき	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	テレジンの子どもたちから	50,000円	農業課
10	NPO法人 よかつべいばらき	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	「いばらき松下村塾」講演&交流会	30,000円	産業振興課
11	つくばセンター地区活性化協議会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	ランタンアート2013	200,000円	企画課
12	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	楽楽大学『TSUKUBAを語ろう PART II』プロジェクト	150,000円	市民活動課
13	つくば・まちかど音楽市場ネットワーク	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	谷田部伊賀七音楽祭2013	150,000円	産業振興課
14	テクノパーク桜まちづくりを考える会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	テクノパーク桜まつり	100,000円	都市計画課
15	葛城まちづくりグリーンネックレス構想 歴史文化・地域資源系グループ	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	地域紹介マップ作成事業(TX研究学園自慢マップ)	100,000円	都市計画課
16	親子藝術あそび(ボランティア実行委員会)	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	ウイーンフィルの首席奏者と子供たちによる藝術あそび	150,000円	国際・文化課
17	☆一番星	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	☆一番星うた物語りVol4「蝶々夫人」	50,000円	国際・文化課

アイラブつくばまちづくり補助事業一覧

ページ	団 体 名	寄附活用分野	
	事 業 名	補 助 額	担 当 課
18	漢字を楽しむ会 遊	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	つくば漢字探検隊2013 & 漢字遊び	100,000円	生涯学習課
19	つくばボードゲーム愛好会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	「ボードゲームの広場」を通して地域づくりでつくる居場所づくり	50,000円	教育指導課
20	つくば子ども劇場	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	みんなで楽しむバーカッションワールド 「ワンダードラムパフォーマンス」	30,000円	国際・文化課
21	つくばハイアン協会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	つくばハイアン&フラフェスティバル2013	50,000円	国際・文化課
22	アートウェーブつくば実行委員会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	第19回アートウェーブつくば2013	30,000円	国際・文化課
23	一ノ矢八坂神社菊愛好会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	第5回 一ノ矢八坂神社菊花奉献展示会	30,000円	国際・文化課
24	認定特定非営利活動法人 リヴォルヴ学校教育研究所	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	いじめ防止プログラムワークショップ ～地域で支える子育て:つくらない! 被害者・加害者・傍観者～	100,000円	生涯学習課
25	梶塾	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	古文講座「江戸時代に書かれた古文書を読む」	60,000円	文化財課
26	つくば市PTA連絡協議会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	ランドセルは海を越えて	150,000円	教育総務課
27	こどもの教育と特別支援について考える会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	障害の子育て応援事業	20,000円	障害福祉課
28	特定非営利活動法人 華の幹	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	筑波山麓・古民家再生活用事業	150,000円	文化財課

市民活動協働型事業一覧

ページ	団 体 名	負 担 金 額	担 当 部 署
	事 業 名		
29	つくば森林クラブ	200,000円	経済部 農業課
	金田古墳跡・館山城跡の森林の整備		
30	ふれあい筑波	200,000円	経済部 農業課
	森林と竹林の実践整備活動		
31	おもしろ! ふしぎ? 実験隊	200,000円	福祉部 こども課
	『理科の芽隊』発芽計画 by おもしろ! ふしぎ? 実験隊		
32	くすのき会	110,000円	福祉部 こども課
	大穂地区子育て応援事業「くすのき会」		

アイラブつくばまちづくり補助金制度5周年記念

(過去3ヶ年実績)

・平成22年度 補助事業数 20事業 補助額 計 2,650,000 円

..... 36

・平成23年度 補助事業数 33事業 補助額 計 4,390,000 円

..... 37-38

・平成24年度 補助事業数 34事業 補助額 計 2,970,000 円

..... 39-40

平成22年度アイラブつくばまちづくり補助事業実績一覧

(1) 少子高齢化対策に関する事業 3事業 計 530,000円

事業名	団体名	事業内容	補助額
桜ニュータウンに安心と元気を届ける事業	さくらおたすけ会	食事サービスや木の剪定及び庭の草取りなど高齢者の生活支援	130,000
リレー・フォー・ライフ 2010 in 茨城	リレー・フォー・ライフ 茨城実行委員会	がん経験者による、がん患者への関心を深めるための啓発イベント	200,000
つくばピンクリボン フェスティバル2010	NPO法人 つくばピンクリボンの会	乳がんの早期発見のための検診等の啓発イベントの開催	200,000

(2) 環境保全及び地球温暖化対策に関する事業 6事業 計 600,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助額(円)
森林と竹林の 実践整備活動	ふれあい筑波	筑波山環境保全林などの植林、間伐及び下草刈り等の整備活動	200,000
測ってわかる大気汚染 NO2	新日本婦人の会 つくば支部	市内の自動車の排ガスによるNO2を定点測定し大気汚染を観察	20,000
筑波山まるごと観察会	NPO法人 茨城の自然と歴史の会	筑波山の自然環境、地質的な特性の総合的理解を目指す観察会	20,000
二の宮 みどりの会	みどりの会	二の宮公園内の花壇作り、除草などのボランティア活動	70,000
歩いて発見!茨崎めぐり 歩いて発見!茨崎マップ	星野式ゲルソン療法を 実践するランチの会	茨崎を実際に散策し、地域の魅力をまとめたマップを作成	90,000
第2回つくば研究学園 フラワーフェスタ2010	つくば研究学園フラワー フェスタ実行委員会	公共施設等へのハンギングバスケット、コンテナの設置及びコンテストの実施	200,000

(3) 安心・安全なまちづくりに関する事業 4事業 計 650,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助額(円)
春日4丁目の街路及びその周辺環境保全維持	春日四丁目自治会	春日4丁目の環境維持のための除草・清掃・パトロール活動	50,000
世界のつくばで盆踊り	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	市民の交流及びセンター地区の活性化のための盆踊りイベント	200,000
谷田部千歳通り イルミネーション事業	谷田部千歳通りフラワー公園ボランティア会	谷田部地区の千歳通りを手作りのイルミネーションでライトアップ事業実施	200,000
クリーン&グリーン Festival つくばが緑になる日	つくばセンター地区 活性化協議会	フラワーパレードや花植えを中心としたセンター地区でのイベント開催	200,000

(4) 日本一の教育都市への取り組みに関する事業 7事業 計 870,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助金(円)
宝篋山薬師堂跡地の公園整備事業	つくば森林クラブ	宝篋山ハイキングコースで草刈り等を行い、観光用として整備	70,000
おもしろ!ふしぎ? 実験隊@児童館	おもしろ!ふしぎ?実験隊	児童館・小学校での科学教育活動による実験教室等の開催	180,000
学校教育の振興	吉沼おやじの会	吉沼小学校の父兄を中心とした、社会教育活動の振興	50,000
障害を持つ子ども達の児童ディサービス	子ども達の余暇を考える会	放課後活動やレクリエーション等による障害を持つ子ども達の支援	170,000
大穂地区子育て 応援事業	くすのき会	各団体が集い小中学生の交流会や絵画コンクールなどの教育支援	70,000
パソコンノートテイクによる高校生への授業の情報保障	特定非営利活動法人 PCY298	聴覚障害者のためのパソコン要約筆記による情報保障	200,000
つくばアーカイブズ活動における古写真などの歴史資料化に関する事業	クロスつくば アーカイブズ研究会	つくば市内の古民家などの古写真、絵図等の収集、保存並びに公開	130,000

平成23年度アイラブつくばまちづくり補助事業実績一覧

(1) 少子高齢化対策に関する事業 7事業 計 920,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助額 (円)
桜ニュータウンに安心と 元気を届ける事業	さくらおたすけ会	食事サービスや木の剪定及び庭の草取りなど高齢者の生活 支援	180,000
リレー・フォー・ライフ 2011in 茨城	リレー・フォー・ライフ 茨城実行委員会	がん経験者による、がん患者への関心を深めるためのイベン ト	200,000
グリーンハイツ 助け合いの会	グリーンハイツ助け合いの会	高齢者及び障害者の日常生活のサポート及び高齢者の相互 親睦サロン	20,000
子育て休憩室&ほっと ステーションオアシス	子育て休憩室&ほっと ステーションオアシス	乳幼児を持つ母親同士の相互交流による子育て支援会	50,000
市内プールを活用した市民 (中高齢者)を対象とした 水泳&水中運動指導	特定非営利活動法人 つくばアクアライフ研究所	中高齢者を対象とした、水泳及び水中運動教室を通じた健康 の維持活動	190,000
三世代交流広域連携 地域活性化プロジェクト	つくば南地区活性化委員会	三世代による演劇の定期的な練習及び公演会の実施	200,000
大穂地区子育て応援事業 「くすのき会」	くすのき会	地域の各団体による、小中学生の交流会や絵画コンクール 等の教育支援	80,000

(2) 環境保全及び地球温暖化対策に関する事業 5事業 計 560,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助額 (円)
森林と竹林の実践 整備活動・継続事業	ふれあい筑波	筑波山環境保全林等の植林、間伐及び下草刈り等の整備活 動	200,000
初夏の筑波山 まるごと観察会	認定NPO法人 穴塚の自然と歴史の会	筑波山の自然環境、地質的な特性の総合的理解を目的とし た観察会	30,000
測ってわかる 大気汚染"NO2"	新日本婦人の会つくば支部	市内のNO2を定点観測し、自動車の排ガスによる大気汚染 を観察	20,000
歩いて発見！ 金田めぐり・大めぐり／ 歩いて発見！金田マップ	星野ゲルソン療法を 実践するランチの会	金田・大を実際に散策し、地域の魅力をまとめたマップを作 成	110,000
居住環境の美化・ ごみ減量等事業	桜が丘おはな会	桜が丘地区を中心とした居住環境の美化及び公園施設整備	200,000

(3) 安心・安全なまちづくりに関する事業 12事業 計 1,730,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助額 (円)
春日4丁目の街路及び その周辺の環境保全維持	春日四丁目自治会	春日4丁目の環境維持のための除草・清掃・パトロール活動	70,000
世界のつくばで盆踊り2011	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	市民の交流及びセンター地区活性化のための盆踊りイベント	200,000
テレジン収容所の 小さな画家たち展	テレジンを語る会いばらき	戦争中にチェコの子供たちが書き遺した絵の展覧会	200,000
安全確保と景観づくりの 草刈り事業	辻草刈りクラブ	交通安全の確保及び環境保全を目的とした、市道の草刈り活動	50,000
第31回吾妻まつり	吾妻まつり実行委員会	吾妻地区に地域の文化をつくるための、小中PTAを中心とした祭りイベント	200,000
ユニバーサルソーランによる 地域活性化プログラム ～鳴子でつなぐ筑波とつくば～	筑波大学斬桐舞	防災情報を記載した鳴子を配布することによる、地域活性化プログラム	50,000
つくば市谷田部千歳通り イルミネーション事業	つくば市谷田部千歳通り フラワーボランティア会	谷田部地区の千歳通りを手作りのイルミネーションでライトアップする事業	200,000
東日本大震災 復興チャリティコンサート 宮清大蔵コンサート2011	北条街づくり振興会	宮清大蔵での、国際的管弦楽団によるチャリティコンサートの実施	200,000
第3回北条音♪絵巻	つくば・まちかど音楽市場 ネットワーク	北条地区での音楽イベントによる地域振興	90,000
ランタンアート2011	つくばセンター地区 活性化協議会	冬季に、つくばセンター地区イルミネーションを彩り賑わいを創出する事業	200,000
不登校・ひきこもり・ニート等の 支援機関利用の手引き 冊子作成及び配布	特定非営利活動法人 若年者社会参加支援 普及協会アストリンク	ひきこもり等の問題について、支援機関を紹介する冊子を作成し配布	70,000
ふるさとつくば ゆいまつり	ふるさとつくばゆいまつり 実行委員会	つくばに関わる人々の「つながり」創出の場提供のための、中央公園での祭り	200,000

(4) 日本一の教育都市への取り組みに関する事業 9事業 計 1,180,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助金 (円)
小田城の外堀を潤した 八幡川をホテルとぶ 豊かな川にしよう	つくば森林クラブ	かつてホテルが飛んでいたという、今は竹と篠に覆われた八幡川の整備	200,000
おもしろ！ふしぎ？実験隊 @児童館VOL.2	おもしろ！ふしぎ？ 実験隊	児童館・小学校での科学教育活動による実験教室等の開催	190,000
はじめてのシアター 「ふわふわ山の音楽会」	つくば子ども劇場	親と幼い子どもを対象とした、音楽会を通じた情操教育	80,000
学び場さくら塾	学び場さくら塾	筑波大学生による、経済的事情により塾に通うことができない子どもの勉強塾	40,000
吉沼おやじの会	吉沼おやじの会	吉沼小学校の父兄を中心とした、社会教育活動の振興	80,000
障害を持つ子ども達の 児童デイサービス	子ども達の余暇を考える会	放課後活動やレクリエーション等による、障害を持つ子ども達の支援	140,000
歌劇『椿姫』	つくばオペラ	地元の音楽家達による、原語のオペラ公演	200,000
パソコンノートテイクによる 高校生への授業の情報保障	特定非営利法人PCY298	聴覚障害を持つ生徒を対象とした、パソコン要約筆記による情報保障	200,000
子どもとメディアを考える 学習・交流会2012	子どもとメディアを考える ネットワーク実行委員会	メディアの子どもへの影響を啓発するための講演及び勉強会の実施	50,000

平成24年度アイラブつくばまちづくり補助事業実績一覧

(1) 少子高齢化対策に関する事業 8事業 計 570,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助額 (円)
小児肥満児を対象とした 宿泊型キャンプ	つくば小児肥満対策会	小児キャンプを開催し、細かい指導教育や医学的検査を集中的に実施する。夏季休業中の2泊3日で、医師等が栄養、運動、心理的問題、医学的問題について小児肥満児を指導する。登山等レクリエーションも行う。	50,000
桜ニュータウンに安心と 元気を届ける事業	さくらおたすけ会	高齢者への助け合いにより地域の絆が感じられるまちづくりを行う。桜ニュータウン内に住む高齢者を対象にして、食事サービス、庭の草取り、高齢者向けパソコン教室を開催する。	100,000
リレー・フォー・ライフ 2012 in 茨城	リレー・フォー・ライフ 茨城実行委員会	がん患者とその周りの人々が共に生きていくための絆を育むためのイベント。がん患者にとって最も辛いと言われる夜にリレーウォークを行う。また、ブース等を通してがんの早期発見・早期治療の啓発を行う。	150,000
「素敵な子育てしませんか」 講演会 & コンサート	つくば子ども劇場	子育てに関連する人々を対象に、高名な教育学者の講演会を実施。また乳幼児対象のコンサートを行うことで文化・芸術を通じ安心感・幸福感に満ちた親子の子育てを実践する。	50,000
チャレンジ♡運動会	楽走クラブ	つくば市内のグラウンドにて、自らスポーツをすることが難しい青少年が楽しめると感じることを目的とした運動会。スポーツ指導員の指導のもと3時間の運動会を行う。	50,000
つくばがん患者 医科歯科連携	つくばがん患者 医科歯科連携協議会	がん患者医科歯科連携に関する研修会を開催し、受講した医院は「つくばがん患者医科歯科連携歯科医院」に承認し、名簿や所在地の載った地図付きのポスターを作成し、病院や公共機関に掲示し啓発活動を行う。	50,000
大穂地区子育て応援事業 「くすのき会」	くすのき会	「あいさつ・声かけ運動」、「大穂地区小中学生交流会」、「子育てカレンダー」、「小学生絵画コンクール」を通じ、子育てする親たちが地域の中でつながっていきけるまちづくりを目指して、地域全体で子ども・子育てを応援する活動を行う。	70,000
ふれジョブつくばの 活動推進のための講演会	ふれジョブつくば	障害のある人もそうでない人も一緒に生きていくことができる地域社会を共に創ることを目的とした「ふれジョブ」の活動について、その考案者である講師を招へいして講演会を開催し、つくば市での活動を推進していく。	50,000

(2) 環境保全及び地球温暖化対策に関する事業 5事業 計 590,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助額 (円)
金田古墳跡・館山城跡の 森林の整備	つくば森林クラブ	市内金田地区の古墳跡・館山城跡の森林整備を行い住民の憩いの場として活用する。4日間及び臨時の活動日を設けて、枯木や倒木、竹を整備する。チップ粉砕機にて林床を歩きやすくすることも想定している。	150,000
測ってわかる大気汚染 “NO2”そして公共交通で 出かけよう	新日本婦人の会つくば支部	市内の二酸化窒素を継続的に定点測定を行い大気汚染を観察する。測定された結果については環境フェスティバル等で報告する。また、公共交通機関を利用して、使い方を学びつくば市の交通体系を考える。	40,000
森林と竹林の実践整備 活動・継続事業	ふれあい筑波	地域の森林や竹林で手入れがされず荒れている場所を、市民参加による下刈り・除伐・間伐・枝打ち・つる切りなどの実践整備活動を通じて地域に寄与するとともに意識改革を促す。	150,000
筑波山自然展の開催	特定非営利活動法人 つくば環境フォーラム	筑波山に訪れる人々が広く筑波山の自然への理解を深め、筑波山の自然のすばらしさや貴重さ、保全の必要性などを啓発することを目的として、筑波山頂の休憩所を会場に、インストラクターによる展示説明を行う。	200,000
「道くさハイク」及び 金田とその周辺の 生態系保全活動と環境教育	金田台の生態系を守る会	金田台のオオタカを頂点とした森林・土壌を含めた貴重な生態系について、講師とハイキングをしながら観察や史跡めぐりやネイチャーゲームを通じて、自然環境保全に対する意識高揚を図る。	50,000

(3) 安心・安全なまちづくりに関する事業 9事業 計 960,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助額 (円)
第32回吾妻まつり	吾妻まつり実行委員会	吾妻の子どもたちにふるさとの思い出を与えることを目的とし、中央公園にて学校のPTAや近隣大学の学生ら約400名を中心にして夏祭りを開催する。	150,000
築波大学『TSUKUBAを語ろう』プロジェクト	特定非営利活動法人スマイル・ステーション	筑波山が見える地域を対象とし、その文化、歴史、産業、市民活動、科学や国際化に関して講師を呼び、学び合いの場を作る。今いる地域を通じて新しい絆作りを目指す。	150,000
ランタンアート2012	つくばセンター地区活性化協議会	つくばの冬の風物詩「つくば光の森」の一環として、センター地区近隣小学校の子ども達にランタンを作ってもらい、保護者の協力を得て展示・点灯する。来街者向けワークショップ作品の展示やランタンコンテストも行う。	150,000
つくば市谷田部千歳通リイルミネーション事業	つくば市谷田部千歳通リフラワーボランティア会	つくば市谷田部地区のシンボルのひとつである千歳通りを、市民の手作りのイルミネーションで装飾することにより、人を引きつけ、人を魅了する空間を創出し、美しい「光通り」を冬の風物詩として地域の活性化を図る。	100,000
竹文化推進事業(竹アート)	竹アート実行委員会	つくばセンター地区において、日本の伝統文化である生け花と地域資源である「竹アート」を、市民、外国人、学生などの参加により実施し、竹文化の普及と、センター地区における人と人との交流を図る。	100,000
第2回 ふるさとつくばゆいまつり	ふるさとつくばゆいまつり実行委員会	つくば市民の「つながり」創出の場としてお祭りを実施し、つくばの新たな文化をとしての定着を目指すため、市民からの公募によって「ふるさとつくばゆいまつり実行委員会」を組織し、企画、運営を進めながら実施する。	30,000
つくば市竜巻災害復興支援チャリティコンサート宮清大蔵コンサート2012	北条街づくり振興会	宮清大蔵において、チャリティコンサートを開催し、北条地区の竜巻被害を受けた地元市民の心のケアと癒しの場を提供し、北条地区の復興支援の一助とするとともに、文化振興に寄与する。	200,000
つくばFantastic Festival	筑波学院大学大道芸ジャグリングサークルFarce	つくばセンター広場において、ステージ企画として、ジャグリングパフォーマンスを行い地域の活性化を図るとともに、体験型企画として、ジャグリング道具の体験教室やパルーンアートの配布を行う。	30,000
ユニバーサルソーランによる地域活性化プログラム～鳴子でつなぐ筑波とつくば 2012～	筑波大学 斬桐舞	つくば市内の老人ホームや幼稚園、お祭りなどで、観客と一緒に鳴子によるソーラン演舞を行いながら、災害情報を記載した鳴子を配布し、安全に対する情報提供を行う。	50,000

(4) 日本一の教育都市への取り組みに関する事業 12事業 計 850,000円

事業名	団体名	事業内容(主なもの)	補助金 (円)
オペラ「マダム・バタフライ～蝶々さん」(日本語上映)	つくばオペラフィオーレ	ノバホールにて明治20年の長崎を舞台にした「マダム・バタフライ」を上演する。英語や長崎弁を取り入れよりわかりやすいものにし、低価格にて上演することで地域の文化向上に寄与する。	30,000
漢字を楽しむ会 遊	つくば漢字探検隊	親子で漢字の成り立ちや説明を学ぶ講座。筑波山神社と食と農の科学館にて実施し、学校で学ぶだけでなく、会場の専門の方に話を聞き、小学生でも楽しく学ぶ機会を持つ。	100,000
『理科の芽隊』発芽計画 by おもしろ！ふしぎ？実験隊	おもしろ！ふしぎ？実験隊	つくば市内の児童を対象に児童館等で科学の実験教室を実施し、科学に興味関心を持つ児童を継続的に増やしていく。また市民科学ボランティア活動の場を提供し、市民レベルの科学の下地を作るために活動する。	200,000
☆一番星「オペラ義援金2012」公演「ラ・ボエーム」	☆一番星	プロのオペラ歌手及びピアニストによる質の高いオペラを、市民向けに可能な限り安価な入場料で鑑賞してもらうことによりオペラ文化を市に定着させる。また、収入の一部を災害復興のための義援金として寄託する。	30,000
パソコンノートテイクによる高校生への授業の情報保障	特定非営利活動法人PCY298	聴覚障害をもった高校生を対象に、パソコン要約筆記技能をもったボランティアが、教室に出向き教師や生徒の発言を文字化する。聴覚障害を持った学生でも健聴の生徒と同様に授業を受けられるようにする。	100,000
Hawai'i Festival in Tsukuba	Hawai'i Festival in Tsukuba 実行委員会	つくば市のハワイ文化愛好家への活動サポートを目的としたフェスティバル。つくばカピオにて、大小2つのステージを使い市内団体によるショー、東京のプロのステージを行う。また、フラやウクレレの体験レッスンを開催。	50,000
学校教育の振興	吉沼おやじの会	吉沼小学校区のPTAを中心に、遊具の安全点検と塗装、親子キャンプの実施、三世帯豚汁会食会、イルミネーションの設置、安全のぼり旗の点検設置等を行い、地域のおやじの活動を通じて教育サポートを行う。	100,000
「ボードゲームの広場」を通して地域でつくる居場所づくり	つくばボードゲーム愛好会	積極的に外に出て友人に声をかけて遊ぶことが苦手な子供たちに、オセロゲーム等のゲームを通じた遊びを基盤として、対人関係、友人関係を築くことのできる場所づくりのひとつのきっかけを行う。	30,000
つくばハワイアン&フラフェスティバル2012	つくばハワイアン協会	つくば市を中心に活動している11のハラウ(団体)によるフラショーをハワイアンバンドの軽快な音楽に乗せ、全体を4つのステージに分けて、1ハラウ(団体)毎に、それぞれ持ち味を活かしたステージを行う。	30,000
子どもとメディアを考える学習・交流会 2013	子どもとメディア関東	ネット依存・ゲーム中毒が顕著化している中で、問題意識を喚起するために、家庭・地域・教育現場でのネット依存・ゲーム中毒からの脱出策と予防策についての取り組みについての講演会を行う。	100,000
衣食住研究会(着物っておしゃれ！)	衣食住研究会	私服コーディネーターに着物の歴史や、柄について学び、参加者には簡単に装う着物体験を通じ、先人の遺した日本の衣食住の文化に触れ、親しみながら人との関わり・ものを大切にする心や生き方を学び楽しむ機会をつくる。	30,000
高山真名学園PTA連絡協議会教育講演会(災害から生き残る為に必要なことを学ぶ)	高山真名学園PTA連絡協議会	いつ起こるか分からない災害から自分や家族を守る為に必要な情報や心構えを学ぶために、12月8日(土)、3つの小中学校の保護者及びその地域住民を対象に、研究所から講師を招へい講演会を実施する。参加者全員には人間の行動心理に基づいた「正常性バイアス」を体験してもらう。	50,000